



イギリス人で、現在、長崎で学習塾講師をしているスコット・ルーカスさんは、ポル・ポト政権の圧政下(1975-1978)で国民5人に1人が虐殺されたと言われるカンボジアの首都・プノンペンを昨年、2度に渡って訪れた。そこでは貧しくて学校に行くことができずに働いている子どもたちを多く見かけたが、「決して豊かでない生活の中で、明るく力強く生きている姿」に感動し、フィルムに収めた。

スコット・ルーカス氏紹介

1967年12月、イギリス・マンチェスターに生まれる。
1991年、塾講師として来日。
大阪・四国を経て、
2002年、転勤来崎。
2003年8月及び12月～2004年1月にかけて、プノンペンを訪れ、多くの子どもたちの写真を撮る

- ・写真5点
- ・カンボジア硫酸攻撃被害者の手作りカバンなどを展示され 話がなされた。最後に 同地の子供たちの屈託のない姿の映像を見せて頂きました。

毎日新聞 2011年10月29日(土) 17時30分(日)

毎週 日 新聞

平和リレー

強い絆が大切

英国人塾講師 ルーカスさん

長崎新聞社

先週、長崎市の文化ホール「アスピア」で開かれた「カンボジアの現状」をテーマにした講演会。スコット・ルーカスさんが、カンボジアの現状を語り、子どもたちの写真を展示した。会場には、カンボジアの現状を伝えるためのビデオが上映された。ルーカスさんは、カンボジアの現状を語り、子どもたちの写真を展示した。会場には、カンボジアの現状を伝えるためのビデオが上映された。

毎日新聞記事はスコット氏が配布されたものを引用しました。

4 台風被災地でボランティア活動 — 第2640地区 —

ハイライトよねやま139
台風12号によって、大きな被害の出た第2640地区(大阪府南部・和歌山県)。「現地で少しでも役立ちたい」と同地区学友会から声が挙がり、9月24・25日の2日間、奨学生10人と地区米山委員会メンバー59人が被災地に赴き、浸水した家屋のふき掃除や家財の運び出しなどのボラ参加した奨学生の一人、中国出身の曲航萍さん(富田林RC)は、被災地の様子を実際に見て、非常に心が痛みました。これからの生活はとても大変だと思うので、少しでも力を貸したい。希望を伝えたい」と語りました。また、ともにミャンマー出身のピューピューテックさん(貝塚RC)とピョピョウエーさん(関西国際空港RC)は、「ロータリアンの皆さんに教えていただいたのは、人と人とが助け合う精

神。片付けたお家の方から、笑顔で『ありがとう』と言われたときは、思わず涙がこぼれるほど感動しました」と、揃って感想を寄せてくれました。同地区米山奨学委員長の谷野一彦氏は、「今回、学友会の学生たちから申し出てくれたことがとても嬉しく、彼らの気持ちを形にしたいと思いました。参加した奨学生は皆、一生懸命がんばり、達成感を感じたようです。今後の活動にもプラスになるでしょう」と、語っています。今回の活動は、9月27日付の地元紙・熊野新聞の一面に掲載され、紹介されました。



例会司会
井手創三郎

0-列-為替レト
10月 ; 1 \$ = ¥78



会報委員 木藤俊郎、浜本義文、古川信利、浜中 洋
カメラ当番
資料委員 久保田和典、井手創三郎、本多哲朗
編集構成 事務局

	会員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up 免除者	修正出席率 出席率
先々週 (09/28)	46	31	14	5	80
本日 (10/12)	46	31	14	1	68.89

創立 昭和49年4月30日
承認 昭和49年5月22日
例会日 毎週水曜日12:30~13:30
例会場 長崎新聞文化ホール「アスピア」
事務局 長崎市目覚町8-11-301
TEL 843-6635/FAX 845-9411
URL <http://nerotary.org/>
E-mail : n-kutorc@sepia.ocn.ne.jp

文化ホール
アスピア
長崎新聞社

出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
本年度	86.72	83.27	77.22									
前年度	88.33	86.67	87.56	83.89	83.69	83.78	85.1	89.61	86.98	81.25	81.25	82.29